

組合員皆様の保養所 *Sakura Resort Hotel Ishigaki*
 さくらリゾートホテル石垣



社内研修や記念旅行、
 永年勤続・優績者への表彰制度に、
 日本最南端の楽園「石垣島」で
 くつろぎの時間をお過ごしください。

繁忙期間中の組合員様ご利用室料を
 下記の通りとさせていただきます。

ゴールデンウィーク期間 令和3年 4月28日(水)～5月4日(火) 7日間
 夏季・お盆期間 令和3年 8月7日(土)～8月14日(土) 8日間

| 客室料金 (税込) | 区分 | 料金 | 繁忙期間中 |
|--------------|-----------|---------|---------|
| | Aタイプ(2人) | 9,600円 | |
| | Bタイプ(2人) | 14,400円 | 21,600円 |
| | ロフトなど(1人) | 2,500円 | 4,000円 |
| | Aタイプ(1人) | 7,800円 | 11,700円 |
| | Bタイプ(1人) | 12,600円 | 18,900円 |

土曜・日曜・祝日の前日の割増料金は1,000円となっております。

＼ ご来館いただく皆様へ /

新型コロナウイルス
 感染症拡大防止対策

お客さまが安心してご利用いただけるよう
 以下のとおり徹底しております。

- 各フロア、客室への消毒液の設置
- 1時間おきに共有スペースの消毒及び換気
- 来館時及び帰館時に検温の実施
- お食事の際の時間制限及び人数制限
- お食事の個別対応
- お客様のチェックアウトから3日後の健康確認のご連絡

アソシエーションニュース
Association
 NEWS

エス・バイ・エス事業協同組合

組合だより

2021
 4月号
 季刊



CONTENTS

- ETC特別割引・深夜割引・ETC平日朝夕割引
- 次世代のETC2.0
- 組合員様ご紹介 Vol.5
- キャンピングカー
- 名車ファイル VOL.18
- 高速道路での駐停車は危険
- 実家の本棚 Vol.3

高速道路の時間帯割引、 上手に利用していますか？



高速道路(NEXCO 道路)の時間帯割引は、それぞれの条件をみればETCカードの種別に関係なく適用されます。普段何気なく利用している人も多い割引ですが、利用時間や曜日、回数により割引が大きく違い、思わぬ経費削減になることがあります。この機会にもう一度高速道路のご利用を見直してみませんか。

＝ 時間帯割引の概要 ＝

休日割引

| | |
|--------|---|
| 割引率 | 高速料金の30%割引 |
| 割引対象車種 | 普通車・軽自動車等(二輪車)限定 |
| 割引日時 | 土曜日・日曜日・祝日 |
| 割引対象道路 | NEXCO東日本／中日本／西日本(NEXCO3社)が管理する地方部の高速道路(東京・大阪近郊は対象外)及び宮城県道路公社の仙台松島道路 |

深夜割引

| | |
|--------|---|
| 割引率 | 高速料金の30%割引 |
| 割引対象車種 | すべての車種 |
| 割引日時 | 毎日 0時～4時 |
| 割引対象道路 | NEXCO東日本／中日本／西日本(NEXCO3社)が管理する全国の高速道路及び宮城県道路公社の仙台松島道路 |

※京葉道路・第三京浜道路・横浜新道・横浜横須賀道路は割引の対象外です。

平日朝夕割引

| | |
|--------|--|
| 割引率 | ETCカードごとの1ヶ月(1日から末日まで)の割引対象となる利用回数に応じた還元率を、割引対象区間の通行料金のうち最大100km相当分に適用します。 【5回～9回まで】 通行料金のうち最大100km相当分を約30%分還元 【10回以上】 通行料金のうち最大100km相当分を約50%分還元 |
| 割引対象車種 | すべての車種 |
| 割引日時 | 平日 朝:6時～9時 平日 夕:17時～20時(祝日除く) |
| 割引対象道路 | NEXCO東日本／中日本／西日本(NEXCO3社)が管理する地方部の高速道路(東京・大阪近郊は対象外)及び宮城県道路公社の仙台松島道路 |

※ETCコーポレートカードとUC・ETCカードでは、割引方法等詳細に違いがあります。

時間帯割引以外にも高速道路の割引はさまざまな割引があり、中には重複適用されるものや、地域に特化した割引があります。詳しくは組合事務局及び担当者までお問合せください。

ETCは高速料金収受だけじゃない？ 次世代の「ETC2.0」

従来のETCは高速料金の収受だけでしたが、それに加え現在は、次世代の「ETC2.0」が運用されています。ETC2.0対応車載器が必要になりますが、料金収受の他に、渋滞時の迂回路の案内や、災害情報の発信・事故情報提供等の安全運転サポートなどの情報提供サービス、料金割引など様々なメリットがあります。

ETC2.0は、全国の高速道路上に約1,700カ所設置されている通信アンテナ「ITSスポット」と、車両に搭載されたETC2.0対応車載器、カーナビが双方向通信することで、これらのサービスを実現しています。

また、主にトラックやバス等での搭載が増加している、カーナビとの連動を必要としないETC2.0対応車載器のみでご利用いただける車載器や、大型トラックの特殊車両通行許可を簡素化する「特車ゴールド」に対応した業務支援用の車載器も販売されています。



ETC2.0の 主なサービス

1 渋滞回避支援サービス - ダイナミックルートガイダンス -

県境を越える広域な情報配信により、渋滞を回避した最適なルート情報をカーナビに表示させたり、ETC2.0対応車載器の音声サービスで受けることができます。ITSスポットを通過するごとにデータを受信し、最新の情報が提供されます。



2 安全運転支援サービス

高速道路上の落下物や、事故等による停止車両の情報、雪などの天候情報、地震などの災害による規制情報を得ることで、危険を回避することができます。

3 料金割引サービス

ETC2.0車載器を搭載した車両で圏央道を走行することで、高速自動車国道の普通区間の料金水準(例えば普通車の場合は24.6円/km)の料金に割引されます。また、ETC2.0車載器を搭載した事業用車両(緑ナンバー車両)がETCコーポレートカードを使用することで、大口・多頻度割引の車両単位割引率が10%拡充されます(令和4年3月まで)。



この他、高速道路を一時退出して道の駅を利用しても、目的地まで高速道路を降りずに利用した場合と同じ料金で利用できるサービスの社会実験(全国23カ所)も行われています。

「広告をトータルにプランニング」

あらゆる広告物を企画からデザイン、施工まですべて自社生産することで
福岡から全国へ 親切・丁寧にサポート

ア クロス広告社は、ハード・ソフトの両面から、看板に関する顧客のマーケティング・プロモーションを完璧にサポートする会社です。博多区の本店のほか、糟屋郡宇美町にも工場を構え、各種インクジェットプリンター、ラミネートマシン、カッティングマシン、ルーターマシン、また、クレーン車をはじめとした重機も保有。自社施工を行い、プランニングから設計・デザイン・製作・施工・管理・メンテナンスまで、一連の工程をすべて行う等、同業他社に比べ、コストを抑えることが可能で、小さな工事・店舗マーケティングから大きな工事まで対応しており、高い顧客満足度を誇っております。



PR媒体として自社大型看板が知名度アップに貢献、各営業所のほか北九州市および福岡市内各地のビル屋上に大型看板を設置しています。山陽新幹線沿いの「アクロス多の津ビル」は、新幹線の車窓から同社の大型看板がはっきりと目に飛び込んでくるため、どこかで見たことがある名前として知名度向上に貢献しています。



当社では、毎年新卒を4~5名程度採用するほか、毎年2名程度の海外研修を実施する等人材育成に努めており、福岡県内の温泉旅館において忘年会を催すなど、福利厚生にも力を入れていることで「人が集う会社」と言われており地元では有名になっております。北九州営業所、福岡西営業所を次々に開設しており、現在全国展開に向け業容拡大中です。福岡においての際は、新幹線からの風景に溶け込む当社の看板を是非ともご覧ください。又、看板に関するご相談もお気軽にどうぞ。

株式会社 アクロス広告社

- 本社** 福岡県福岡市博多区新和町2丁目1-35
- 北九州営業所** 福岡県北九州市小倉南区北方3丁目66-28
- 福岡西営業所** 福岡県福岡市早良区原5丁目17-39
- 宇美工場** 福岡県糟屋郡宇美町障子岳南5丁目5-8

TEL:092-571-8671 FAX:092-571-8672
http://www.akrosu.net

写真提供:株式会社アクロス広告社

キャンピングカーのご案内

弊組合では、組合員の皆様の福利厚生事業の一環として、レンタカー事業者と提携しキャンピングカーのレンタル事業を行なうことにいたしました。お気軽にご利用いただくため、ご利用料金を市場価格よりも大幅にお得な価格に設定いたしました。また、快適なアウトドア・ライフを満喫していただくため、最新のカーナビゲーションシステムとバックモニターの導入、古くなった座席シートの全面貼替など、大規模なリニューアルにより万全の整備が行なわれた車両をご用意しております。春の北海道を、弊組合のキャンピングカーで存分にお楽しみください。ご利用を心よりお待ちしております。

LOOK!



トヨタコースター

小型バス・トヨタコースターをベースに改装したキャンピングカーです。AT車で運転も快適、乗車定員10名、準中型免許以上での運転が可能です。実際に車両をご覧ください。ご覧になりたい場合は、お気軽にご連絡ください。

キャンピングカー装備

ガスコンロ、シンク、シャワーなど充実装備を搭載。シートをフラットにすることで6名が就寝でき、ワンファミリー以上でのご利用が可能です。



料金表

(税込)

| 料金区分 | 項目 | 組合員価格 | 組合員価格 提携事業者従来料金 | 市場価格 (参考) |
|------|---------------|---------|--------------------|---------------------|
| 基本料金 | 平日1泊2日(400km) | 10,450円 | 20,900円 | 22,000円~ 38,500円 |
| | 休日1泊2日(400km) | 13,200円 | 26,400円 | |
| 延長料金 | 平日1泊延長(200km) | 4,400円 | 10,450円 | 22,000円~ 38,500円 |
| | 休日1泊延長(200km) | 6,600円 | 13,200円 | |
| 別途料金 | 清掃料金 | 3,300円 | 3,300円 | — |
| | 保険料 | 1,500円 | 3,000円 | — |

※多数の組合員の皆様に快適に御利用頂く為、釣会・ペット同伴でのご利用はご遠慮いただいております。また、トイレの備付けはございません。
※規定の距離・時間を超過した場合は、別途料金をいただきます。その他、詳細・ご不明な点は弊組合事務局(TEL011-223-1460)までお問合せ下さい。



(高橋尚志)

ヤンマーポニー 【1960年～1962年】

「ヤンマー」は小さなものから大きなものを動かし、
空冷ディーゼルからロータリーエンジン、
さらにはディーゼルエンジンの軽自動車を開発していた

軽自動車にはディーゼルエンジン車がないのだろうか。なぜならディーゼルエンジンの1気筒当たりの排気量は「マツダ2」で375cc、世界最小と言われた「ダイハツ・シャレード」も331ccであったことからわかるようにディーゼルエンジンの小排気量化は330ccが限界というのが定説となっているからです。

しかし、1960年にヤンマーが1気筒当たり180cc・総排気量360ccの軽自動車「ヤンマーポニー」を開発販売にこぎつけました。ヤンマーはご存じの通り「小さなものから大きなものまで動かす」ディーゼルエンジンメーカーで、その自信と意気込みはすさまじいものがあり、当時石油発動機全盛時代にディーゼルエンジンの宣教師といった役割を果たし石油発動機の駆逐をしていました。

1950年代後半には横型水冷ディーゼルエンジンを拡販していく方策として、農業機械や建設機械などの作業機にセットして販売していましたが、他社との差別化を図るべく1956(昭和31)年6月に新設された臨時車輦部が始めたのがディーゼル小型貨物自動車の開発です。自動車製造への挑戦は、二代目社長となる山岡副社長の強い意志によるものであり、車体からすべて自社生産で開発に取り組み、1957年6月、農用作業車として農用小形ディーゼルエンジンT65形(265cc)を搭載したKT1形を試作。続いてKT2形を完成し、試験運転などを繰り返した。1958年5月、軽自動車としての型式認定を受けたKT3形およびKT4形を発売した。次いで出力アップを図るためにエンジンをT70形(308cc)に換装したFM1形およびFMS形を開発、このFM形から「ヤンマーポニー」という愛称が与えられた。これらは300kgまで積載できるとともに、後方に搭載したディーゼルエンジンを可搬式動力として農作業、土木作業に利用できるという特徴があった。小松製作所も農民車を発売しており好評を得ている時期でもありました。しかし、耕運機が普及する時



写真はヤンマーポニー

期であり、ヤンマーは農用作業車より耕運機のニーズが上回ったことから、可搬式動力としての機能を除き、エンジン搭載位置を運転席後方に移動しミッドシップレイアウトとし、荷台面積を拡大した本格的な軽トラックを開発した。1960年1月に完成した KYT 形である。KYT 形では新設計のOHV空冷90度Vツインエンジンを搭載し、最高出力をFMS形の5.3馬力から9馬力に向上させた。KYT形は「ヤンマーポニー」の名で1960年10月に発売、1962年まで販売し、わが国の軽4輪貨物自動車の先駆的な存在となりました。悲しいかな歴史に残る名車も農用作業車では許される振動や騒音も自動車では許容されず撤退することになります。この研究開発で蓄積された技術は、後に農業用トラクター開発に活用されることとなります。又、車体設計を東急くろがねに依頼していたことから、「ヤンマーポニー」の基本設計は、オート三輪の衰退で苦む「東急くろがね」(現在の日産工機)で4サイクルガソリンを搭載され「くろがねベビー」として、その車体技術は「東急くろがね」にとつての救世主として引き継がれることとなります。かの有名な「ヤン坊マー坊天気予報」が開始されたのもまさにこの頃でした。

(岩田一典)

⚡ DANGER ⚡
高速道路上での駐停車は危険です!

一部の料金所付近で、時間帯割引の適用時間前に到着した車両が割引の適用を受けるため、高速道路上で駐停車している事例が報告されております。高速道路上での駐停車は道路交通法で禁止されており、事故につながりかねず大変危険です。

⚠ 事故や故障でやむを得ず停車する場合は ⚠

- ハザードランプや三角表示板、発炎筒などで後続車に合図してください。
- 通行車両に注意しながら車から離れ、ガードレールの外などの安全な場所に避難してください。

※時間帯割引の時間調整や休憩の際には、手前のサービスエリア・パーキングエリアをご利用ください。

(高橋尚志)

実家の本棚
Vol.3

MADE IN JAPAN

わが体験的国際戦略

盛田昭夫、下村満子、E・ラインゴールド 著
下村満子 訳

実家に置き去りにしていた本、整理したはずの本が出てくることはないでしょうか？
また処分しようとした本を読み返し整理にならないこともありますか？ そんな懐かしい書籍をご紹介します。

「映画バックトゥザフューチャー」の中で未来から「ハンディカム」を持ってきた「マーフィー」に「ドク」が言ったフレーズがある。これはダメだ、日本製だ」
戦後、日本製の評価は、粗悪品(猿真似)というラベル(レッテル)が貼られていた。そんな中単身渡米し奮闘する日本人がいた。「盛田昭夫」、東京通信工業(現在のSONY)の創業者の一人である。当時真空管が当たり前の時代に「トランジスタラジオ」を開発し、「トランジスタのセルスマン」として「ニューズウィーク」にも取り上げられた人物である。中学校時代から父の仕事を手伝い、まさに仕事が生きていたが、60歳でスキーをはじめ、63歳でテニスを始めるなど常にアクレシブで挑戦を忘れなかった。又、常に航空機に乗って渡米、飛行機の中で睡眠をとる生活をしてきたことから、飛行機の副操縦士の資格を取り、もしもの時のリスク管理を行っていた。ソニーはホンダと並ぶ戦後急進企業で、日本初の「テープレコーダー」「トランジスタラジオ」に始まり「トリニトロン・カラーテレビ」「ウォークマン」と次々とヒット商品を飛ばし、もともとテープレコーダー、携帯用テープレコーダー「デンスケ」等放送局の機器開発もしていたことから、音質にこだわった商品が特色であった。松下電器産業(現パナソニック)の創業者「松下幸之助」に「日本にはソニーという研究所があつてな、我々はソニーの開発後行えばよいのや」とまで言わしめた。下請けはしない、プラントにこだわるという「盛田昭夫」の徹底した戦略は現在の金融をはじめとする「SONYブランド」を築き上げ、白物家電の大手電機事業者が苦戦を強いられ事業転換を図る中、安定した経営を行っている。

この本は、日本で出版されたものではなく米国から、そして世界へ発信されたもので、日本語訳は当時朝日新聞社にいた「下村満子氏」によるものである。これもまた「盛田昭夫」の生きざまを象徴したものとなっている。

(岩田一典)